

資料 18 自由提案事業の考え方

事業予定地の有効活用を図るため、事業者提案による自由提案業務を提案すること。

■参考

(仮称)川越市新学校給食センター整備基本計画において、以下の「基本理念」が示されている。

- ① 確実な衛生管理で安全・安心でおいしい給食の提供ができる施設
- ② 川越産農産物のさらなる活用と食育啓発に貢献できる施設
- ③ 環境負荷低減に配慮した施設
- ④ 災害時に対応する施設
- ⑤ 効率的・効果的な事業が実施される施設

これらの基本理念に基づき、本体事業との連携や相乗効果などが期待できるものとしての自由提案を期待している。想定される事業例(あくまで参考例)として、以下の具体例を示しておく。事業者において、独自の工夫をこらした提案を期待する。

■事業のイメージ

- (1) 基本理念②「川越産農産物のさらなる活用と食育啓発に貢献できる施設」に関連する事業
農産物直売所や地域交流広場、食育に関する展示施設や給食試食施設、体験農園・市民農園等
- (2) 基本理念③「環境負荷低減に配慮した施設」に関連する事業
要求水準に示した最低限の太陽光発電設備に加え、さらなる発電を目的とした設備の設置等。
- (3) 基本理念④「災害時に対応する施設」に関連する事業
災害用備蓄庫や冷凍・冷蔵庫等の備蓄施設。学校給食センターとの炊き出しとの連携事業など。
- (4) 基本理念⑤「効率的・効果的な事業が実施される施設」に関連する事業
従業員のための独立採算型の駐車場の整備とその運営事業。なお、従業員用の駐車場は、有償利用を前提とし、土地使用料が徴収されることに留意すること。